

第19回東北学童軟式野球新人秋田県大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟 潟上支部
3. 後援 秋田県 秋田県教育委員会 大仙市 大仙市教育委員会 大仙市スポーツ協会 (株)秋田魁新報社
4. 会期 令和4年4月29日(金)～30日(土)の2日間 原則雨天順延
5. 会場 大仙市 「大曲球場」「仙北球場」「太田球場」「八乙女球場」
6. 出場チーム 鹿角 1、大館 1、北秋田 1、能代 1、山本 1、男鹿 1、潟上 1、南秋田 1、秋田 2、本荘由利 1、大仙美郷 1、仙北 1、横手 1、湯沢雄勝 1、開催地 1 計16チーム
7. 出場資格 イ. 全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第3項の少年学童部登録の小学生チームであること。
ロ. 硬式ボール使用団体及び本連盟以外(スポ少を除く)の組織への登録者は認めない。
ハ. 1チームのメンバーは監督、コーチを除き10名以上20名以内とする。
ニ. 成人の引率責任者(監督兼任可)をチーム代表者として届出しなければならない。
ホ. ベンチ定員は上記、ハ、ニの他、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
ヘ. 各支部の予選で代表となり、その支部長の推薦を受けたチームであること。
8. 適用規則 最新年度公認野球規則、最新年度競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則(球数制限等)を適用する。特別ルールとして投球カウントを「1ボール、1ストライク」から開始する。
9. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(トップ)J号
10. 参加申込 所定の申込書により所属支部を経、令和4年4月14日(木)まで必着するよう下記宛送付すること。
イ. 各選手は試合出場に支障の無い健康状態にあるとの保護者の同意書を添付のこと。
ロ. 〒010-0038 秋田市檜山城南新町29-1 秋田県軟式野球連盟 丹尾喜裕 方
※メールの場合は郵送不要 E-Mail:kzys1216@cna.ne.jp
秋田県軟式野球連盟事務局 丹尾喜裕(090-2608-1185)
ハ. 参加料は1チーム15,000円(監督会議で徴収する。)
11. 組合せ抽選、監督会議 本部役員、主管役員、県審判部立会のうえ下記により行う。
令和4年4月17日(日) 午後1時
「河辺市民サービスセンター」 秋田市河辺和田字北條ヶ崎38-2 TEL018-882-5302
※監督及び責任者とする。当日、競技者必携(最新年版)を持参のうえ、必ず出席のこと。
※「保護者同意書」については、保護者氏名・捺印した原本を監督会議当日に必ず提出してください。
※前年度優勝地区(横手支部)代表は、優勝旗を持参してください。
12. 表彰 優勝…賞状、優勝旗 準優勝…賞状
13. 宿泊旅費 宿舎はチーム単独で予約申込みし、決定次第必ず大会本部に連絡しておくこと。
本大会の旅費、宿泊費は全て参加チーム負担とし、代表者は出発から帰宅までの責任を持つこと。
14. 開閉会式 開会式は行わない。閉会式は決勝戦の終了後に同球場で行う。
15. その他 イ. 出場選手はユニフォームに背番号(0～99番までとし、監督は30、コーチは29及び28、主将は10)をつけること。なお、背中には背番号以外に姓のみのローマ字表示は可。但し、付けるときは全員とする。
ロ. 打者、次打者、走者、ベースコーチは公認の両耳(イヤーフラップ)ヘルメット着用のこと。
捕手は公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガード、ファールカップを着用のこと。
ハ. 全員の金属製スパイクの使用を禁止する。

- ニ. 参加選手全員はスポーツ障害保険等に加入し、健康保険証又はこれに準ずるものを持参すること。
- ホ. 参加申し込み届出後は、選手の追加や変更、背番号の変更は認められない。
- ヘ. 優勝チームは「全国スポーツ少年団交流大会東北Ⅰブロック大会(青森県、7月9日)」に推薦する。
- ト. チーム内で「JSBB 感染予防対策ガイドライン【更新版】」を熟読のうえ、感染予防対策に協力すること。
- チ. 選手・応援者等の健康チェックシートを作成し、大会当日に提出すること。

シートは、秋田県軟式野球連盟ホームページの左下「BSO」を開き、「各種様式」より取得できます。

※ユーザー名「akita」 パスワード「jsbb」

- リ. 大会の問い合わせ

秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和 (090-7066-5430)

秋田県軟式野球連盟大仙美郷支部 理事長 石山雄康 (090-1064-7091)